

(3) 学校施設(エレベーター等)や設備(上下移動の黒板や網戸等)の整備

(4) 中学生が親しめる自治体アカウンント

(5) 中学生の意見が行政へ届くシステムの構築

など、それぞれの思いを聞かせて頂き、議会にとって、そして議員にとっても大変貴重な機会となり、4中学校の生徒会の皆さんや教育長はじめ諸先生方には心から感謝するところでです。

「湖南市中学校生徒会サミット2024」で中学生から出された、湖南市政や議会へ向けたご意見については、議会としても、「湖南市議会チャレンジシステム」を活用して、生徒

たちの思いを、何か形にできないものかと考え、この9月定例会の会期中に、総務、福祉教育、産業経済の各常任委員会では連合審査会を活用して協議しました。

チャレンジシステムとは、議会報告会での市民の皆様のご意見や、議員の一般質問での意見などを、個人の意見として止めるのではなく、議会の意見として、委員会報告書(委員長報告)や提言、条例や決議などの形に表して、市政に反映させるシステムです。

「湖南市中学校生徒会サミット2024」を、今後も学習機会として捉え継続していくことは大切ですが、この機会に出された生徒

たちの意見に、行政や教育委員会、そして議会が、しっかり耳を傾け、対応することも大切だと考えています。

「湖南市中学校生徒会サミット2024」と銘打った議会報告会では、教育長はじめ先生方のご協力のもとに、成功裏に終わることが出来ましたが、参加してくれた生徒会の皆さんは勿論のこと、議会や議員を始め、この機会に関わった方々が、この機会を得た成果や課題を共有しながら、今後、さらに、中学生の皆さんが市政に関心を持ち、住みよい湖南市をめざしてもらえるように、中学生の皆さんの声が市政に反映するよう努力して参りたいと考えています。



Bグループ(集合)



Aグループ(集合)



Dグループ(集合)



Cグループ(集合)